

塩化銀売払い仕様書

1 件名 塩化銀売払い

2 参加条件

本件の参加条件は、次のとおりとします。

- ・ 静岡市が発注する物品の製造の請負又は買入れ若しくは売払いに係る競争入札に参加する者に必要な資格について、資格者として認定され、23-1 金属くず買受又は 23-5 その他（再資源）買受を営業種目としている者であること。

3 品名・数量 塩化銀 約 7.0 キログラム

※全体の重量には、水分及び不純物が含まれます。

※上記の重量は概算であり実際とは異なる場合があります。了承の上で見積書を提出してください。

4 性状等 化学的酸素要求量の水質検査時に発生した廃液から塩化銀を沈殿させ、自然乾燥させたもの。

※定量分析により銀が約 70 パーセント含まれていることを確認していますが、廃液から回収した試料であるため、性状は不均一であり実際とは異なる場合があります。了承の上で見積書を提出してください。

5 売払い物品の確認

見積参加者は、次の場所、日時において売払い物品の確認を行うことができます。現場確認を行う際は、下記担当（11（2）売払い物品所管課担当）へ事前に連絡し、確認日時を協議してください。なお、売払い物品の確認については任意ですが、確認をしていないことを理由に異議を申し立てることはできません。

（1） 確認場所 静岡市駿河区中島 1711 番地の 1 中島浄化センター

（2） 確認日時 令和 7 年 12 月 10 日（水）～令和 7 年 12 月 19 日（金）

午前 9 時～正午、午後 1 時～午後 4 時（土曜日及び日曜日を除く）

6 引渡し場所 静岡市駿河区中島 1711 番地の 1 中島浄化センター

7 売買代金の納入

（1） 納入期限 **令和 8 年 1 月 16 日（金）**

（2） 納入方法 納入通知書により指定金融機関で納入期限までに払い込んでください。

8 搬出作業

（1） 事前に納入通知書の指定金融機関の納入受領印の確認を行った後、搬出作業に取り

かかることとします。

- (2) 搬出完了期限 **令和8年2月13日(金) 午後4時**
- (3) 搬出は閉庁日を除く午前9時から正午又は午後1時から午後4時までとし、搬出日、時間は下記担当(11(2) 売払い物品所管課担当)と協議してください。
- (4) 搬出作業には職員が立会い、写真撮影等確認を行います。

9 契約の方法等

- (1) 契約方法は窓口提示(見積合わせ)による総額での契約とします。
- (2) 見積書の金額は、水分及び不純物を含む状態(現状)での総額(消費税及び地方消費税相当額を除く金額)を記入してください。見積金額がゼロ又はマイナスとなり、買取りでの価格がつかない場合は、見積書の提出はできません。
- (3) 売払い物品の搬出、運搬等の一切の費用は買受人の負担とします。
- (4) 採用決定者と締結する契約内容等について、契約書(案)で確認の上、見積もりに参加してください。

10 その他

- (1) 売払い物品の買受け及び取扱いについては、関係法令等に従って適正に行ってください。
- (2) 精製した銀の回収率を**令和8年3月13日(金)**までに報告してください。
- (3) 売払い物品を引き渡した以後において、当該物品の原因による事故等が発生しても、市は一切の責任を負わないこととします。
- (4) 市が売払った塩化銀によって引取り事業者が損害を被っても、市は一切の責任を負わないこととします。
- (5) この仕様書に定めなき事項は、市及び買受人双方が協議の上決定します。
- (6) 不明な点がある場合は、必ず下記担当に確認してください。

11 担当

- (1) 売払い主管課担当

上下水道局経営管理部上下水道経理課 経理第2係 江川

静岡市葵区七間町15番地の1 上下水道局庁舎6階 電話 054-270-9205

- (2) 売払い物品所管課担当(確認・搬出日時協議、物品性状問合せ、代金納入)

上下水道局下水道部下水道施設課 水質管理係 北野

静岡市駿河区中島1711番地の1 中島浄化センター 電話 054-204-3500

塩化銀写真



(案)

売 買 契 約 書

塩化銀の売買に関し、売渡人静岡市公営企業と買受人[]との間に、次のとおり契約を締結する。

(信義誠実の義務)

第1条 売渡人及び買受人は、信義に従い、この契約を誠実に履行するものとする。

(売買物件の表示)

第2条 売渡人は、その所有に係る仕様書に掲げる塩化銀を現状のまま買受人に売り渡し、買受人は、これを買受けるものとする。

(売買物件の引渡し等)

第3条 売渡人は、第5条に規定する売買代金の納付を確認した後、売買物件を引き渡すものとする。

2 売買物件の引渡しは、売渡人の指定する日時及び場所において行うものとし、買受人は、当該売買物件の現状を確認し、後日に至り異議を申し立てないものとする。

3 買受人は、当該売買物件の引渡しを受けたときは、仕様書に掲げる搬出完了期限までに当該売買物件を搬出するものとする。

(履行の追完等)

第4条 前条に規定する引渡し後において、種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないもの(以下「契約不適合」という。)であるとしても、売渡人は、契約不適合の修補、代替物の引渡し、不足物の引渡しによる履行の追完の責めを負わないものとする。

(売買代金の額及び納入)

第5条 売買物件の売買代金は、金 [] 円(うち消費税及び地方消費税の額を含む額 [] 円)とし、買受人は、売渡人が定める納入通知書により、令和8年1月16日までに売渡人が指定する金融機関に一括して納入するものとする。

(遅滞金)

第6条 買受人は、前条に規定する納期限までに売買代金を納入しなかったときは、その納期限の翌日から起算して遅滞日数1日につき、契約金額の2,000分の1に相当する金額を遅滞金として売渡人に支払うものとする。

(催告による契約の解除)

第7条 売渡人は、買受人が次の各号のいずれかに該当するときは、相当の期間を定めて催告をし、その期間内に履行がないときは、この契約を解除することができるものとする。

(1) 第5条に規定する期限までに売買代金を納入しないとき。

(2) 前号に定める場合のほか、買受人がこの契約の条項に違反したとき。

2 前項の規定によりこの契約が解除された場合は、買受人は、売渡人に対し売買代金の100分の10に相当する額を支払うものとする。

(催告によらない契約の解除等)

第8条 売渡人は、買受人が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、売渡人は、直ちにこの契約を解除することができる。

- (1) この契約を完全に履行することができないことが明らかであるとき。
- (2) この契約締結又は履行について、不正の事実があったとき。
- (3) 次のアからオまでのいずれかに該当するとき。

ア 役員等（静岡市の事務事業の契約相手方が個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、暴力団員等（静岡市暴力団排除条例（平成 25 年静岡市条例第 11 号）第 2 条第 3 号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同条第 2 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）の配偶者（暴力団員と生計を一にする配偶者で、婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）であると認められるとき。

イ 暴力団（静岡市暴力団排除条例第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）、暴力団員等又は暴力団員の配偶者が、経営に実質的に関与していると認められるとき。

ウ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団、暴力団員等又は暴力団員の配偶者を利用するなどしたと認められるとき。

エ 役員等が、暴力団、暴力団員等又は暴力団員の配偶者に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。

オ 役員等が、暴力団、暴力団員等又は暴力団員の配偶者と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

- (4) 契約解除の申出をしたとき。

- 2 買受人は売買物件がその引渡し以前に天災地変その他不測の事由により毀損したときは、この契約を解除することができるものとする。
- 3 第 1 項の規定によりこの契約が解除された場合は、買受人は、売渡人に対し売買代金の 100 分の 10 に相当する額を支払うものとする。

（損害賠償）

第 9 条 第 7 条又は第 8 条の規定によりこの契約が解除された場合において、売渡人に損害を生じたときは、買受人は、損害賠償の責めを負う。

- 2 第 7 条又は第 8 条の規定によりこの契約が解除された場合において、買受人に損害が生じても、売渡人は、一切その責めを負わない。

（不当な取引制限等に係る損害賠償の予約）

第 10 条 買受人は、この契約に関して次の各号のいずれかに該当するときは、売渡人がこの契約を解除するか否かにかかわらず、損害賠償金として契約金額の 10 分の 2 に相当する額を売渡人に支払わなければならない。この契約が履行された後においても、同様とする。

- (1) 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号。以下「独占禁止法」という。）第 3 条又は第 8 条第 1 号の規定に違反するとして、独占禁止法第 7 条若しくは第 8 条の 2 の規定による排除措置命令又は独占禁止法第 7 条の 2 第 1 項（独占禁止法第 8 条の 3 において準用する場合を含む。）の規定による課徴金納付命令を受け、当該命令が確定したとき。
- (2) 買受人又はその役員若しくは使用人が、独占禁止法第 11 章の規定又は刑法（明治 40 年法律第 45 号）第 96 条の 6 若しくは第 198 条の規定に該当して有罪判決を受け、当該判決が確定したとき。
- 2 前項の規定は、売渡人に生じた実際の損害額が同項の規定による損害賠償金の額を超える場合においては、売渡人が当該超過する金額の賠償を買受人に請求することを妨げるものではない。
- 3 第 1 項の規定に該当したことによりこの契約が解除された場合において、静岡市契約規則（平成 15 年規則第 47 号）第 47 条第 3 項の規定により契約保証金額に相当する額を支払うときにおいても、売渡人が第 1 項の損害賠償金の支払を買受人に請求することを妨げるものではない。

(市長への報告等)

第 11 条 買受人は、契約の履行に当たって、暴力団員等による不当な行為を受けたときは、市長に報告するとともに、所轄の警察署長への通報その他の暴力団の排除のために必要な協力を行わなければならない。

(契約の失効)

第 12 条 この契約は、売買物件がその引渡し以前に天災地変その他不測の事由により滅失したときは失効するものとする。この場合において、当該売買物件に係る売買代金が納付されている場合は、売渡人は、買受人に対し当該売買物件に係る売買代金を返還し、買受人は、売渡人に対し、当該売買物件に係る売買代金の返還を除く一切の請求を行わないものとする。

(定めのない事項等の処理)

第 13 条 この契約に定めのない事項又は疑義を生じた事項については、法令（静岡市の条例、規則等を含む。）の定めるところによるもののほか、売渡人、買受人協議の上処理するものとする。

この契約の締結を証するため本書 2 通を作成し、売渡人、買受人両者記名押印の上各自 1 通を保有する。ただし、契約内容を記録した電磁的記録により本契約を締結する場合は、当事者が電子署名及び認証業務に関する法律（平成 12 年法律第 102 号）第 2 条第 1 項に規定する電子署名を行い、各自その電磁的記録を保有する。

令和 年 月 日

静岡市葵区七間町 15 番地の 1

売渡人

静岡市公営企業管理者 遠藤 正方

買受人

見積書の書き方

F-801

見 積 書

金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
		¥	1	2	3	4	5	6	7

(消費税及び地方消費税相当額を除いた金額)

ただし、
塩化銀売払い
その他仕様書のとおり

買取価格の合計金額を記入する(消費税抜き)

消費税課税業者・免税業者
のいずれかに○

見積心得を承諾の上、見積りいたします。

令和○年○月○○日

提出する日付

課税業者 免税業者(該当に○)

所在地(住所) 静岡市葵区追手町5番1号

名 称 株式会社 静岡商事

代表者職氏名 代表取締役 静岡 太郎

印

(宛先) 静岡市公営企業管理者

事前に市に届けてある
印鑑を使用する

見 積 書

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
金額										

(消費税及び地方消費税相当額を除いた金額)

ただし、

塩化銀売払い

その他仕様書のとおり

見積心得を承諾の上、入札いたします。

令和 年 月 日

課税業者 免税業者（該当に○）

所在地（住所）

名 称

代表者職氏名

印

(宛先)

静岡市公営企業管理者